

令和8年3月追加

1 背景

旧上福岡西公民館については、令和元年6月に策定をした「ふじみ野市文化施設基本構想・基本計画」の「文化施設の方向性」にて、「計画的な修繕を行いながら、社会教育や生涯学習の場としての役割を担う」との位置づけに基づき管理運営を行ってまいりました。

しかし、施設の老朽化が進み空調機の故障が発生したことや、舞台設備の劣化など、施設全体の劣化が進む中では利用者への影響に鑑み、修繕を重ねるのではなく大規模な改修を実施することが効果的であると判断するとともに、公民館という施設を前提とした社会教育事業のあり方の見直しを図り、当該施設を東文化施設（ステラ・イースト）及び西文化施設（ステラ・ウェスト）と同様に「文化芸術と生涯学習の拠点」である文化施設としてリニューアルすることに決定いたしました。

そこで、当該施設の構想や管理運営の方針等について、施設の根幹をなす基本理念や求められる機能などは、他の文化施設と共通であることを踏まえ、施設個別の基本方針や施設の特性を活かして担う機能等を明確にし、次のとおり本計画に位置付けるものとします。

2 基本方針

「地域住民が集い交流し継続的な活動が促進される場」

施設規模を踏まえ、より地域の方々の文化活動が促進される場としての役割を担うことはもちろんのこと、駅からのアクセスの良さを活かして、市外から訪れる方々へも文化芸術に触れる機会を提供することで、施設に訪れる方々の交流が促進され、ひいては市民の継続的な文化活動が促進されることを目指します。

3 施設特性を活かして担う主な機能

①「地域住民の継続的な活動の場」

地域の方々が利用し易く、気軽に立ち寄れる施設規模や機能を持たせ、新たな利用者はもちろんのこと、これまでの利用者が継続的に活動出来るよう支援します。

②「地域住民の交流が促進される場」

利用者等の活動を積極的に情報発信・共有することで、日常の活動を通じた交流が促進され、新たな活動が生まれる場を提供します。

③「地域住民の生涯学習の拠点となる場」

地域の方々が集い生涯学習の活動が促進されるよう、ワークショップや講座を通して、生涯学習活動のきっかけづくりや機会を提供します。

4 管理運営

東文化施設（ステラ・イースト）及び西文化施設（ステラ・ウェスト）と同様に「文化芸術と生涯学習の拠点」として管理運営を行います。

また、文化施設全体での連携やスケールメリットを活かすため、他の文化施設と同様に指定管理者制度を導入し、維持管理業務を含めた指定管理業務委託とします。